

年度 2008 学期 前期	曜日・校時 金 3	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	中国語Ⅲ Chinese III		
対象年次 2年次	講義形態 講義	教室	
対象学生(クラス等) 2E9	科目分類 外国語科目(中国語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:高山乾忠 /Eメールアドレス:takayama@wesleyan.ac.jp /研究室:非常勤講師控室 /TEL: /オフィスアワー			
担当教員(オムニバス科目等)			
<p>授業方法(学習指導法)/授業到達目標</p> <p>授業のねらい:1年次に習得した文法事項などを確認しながら、正しい会話能力を身につけさせ、作文能力(理解・運用)など平易な読解能力を養い、会話力の向上を図る。</p> <p>授 業 方 法:生活の中でよく使われる定型表現や、会話の基本的な決まり文句などの習熟に力点をおき、聞き取りや読み練習をする。また、異文化に対する理解を深める為に、中国の文化などを各教科に取り込みながら、紹介していくことをこころがける。</p> <p>授業到達目標:(財)アジア国際交流奨学財団主催、「実用中国技能検定試験」(準4級)の資格を目指す。</p>			
<p>授業内容(概要)</p> <p>本講義は、Ⅰ.発音、Ⅱ.基本文法、Ⅲ.日常会話の三部から構成されているため、初回は発音を中心に、2回目以降は各課の単語の聞き取り、文法の説明、本文の会話練習や聞き取り、練習問題の学習という順に講義を行い、14回目に総復習を実施し、テストに臨む。</p> <p>第1回 …発音の復習(第1/2/3課の復習)</p> <p>第2回 …第4/5/6課文法の復習</p> <p>第3回 …第7/8/9課文法の復習</p> <p>第4回 …第10課 「墙上有一张画」単語と会話文</p> <p>第5回 … 文法---“有”を用いる文、“有”と“在”の区別、練習問題</p> <p>第6回 …第11課 「我每天七点起床」単語と会話文</p> <p>第7回 … 文法---動詞述語文、練習問題</p> <p>第8回 …第12課 「汉语难不难」単語と会話文</p> <p>第9回 … 文法---形容詞述語文、練習問題</p> <p>第10回 …第13課 「北京的气候怎么样」単語と会話文</p> <p>第11回 … 文法の前置詞“跟~一样”,練習問題</p> <p>第12回 …第14課 「苹果多少钱一斤?」単語と会話文</p> <p>第13回 … 文法の助動詞“要”と“想”,練習問題</p> <p>第14回 …第7課 ~ 第14課の復習</p> <p>第15回 … 授業の総括 及び 前期試験</p>			
キーワード			
教科書・教材・参考書	「易読中国語Ⅰ」 陸慶和 他 著(北京大学出版) 日中辞典・中日辞典		
成績評価の方法・基準等	全体が100% うち:授業への積極的な参加状況、平素の学習意欲や態度など 30% 定期試験の成績などを総合的に評価する。70%		
受講要件(履修条件)	原則として全回講義の出席を条件とする		
本科目の位置づけ /学習・教育目標			
備考(準備学習等)			